

東部中学校 生徒心得

「楽しく」「安心して安全に」「豊かな学校生活」を送るために、次に示された生徒心得をみんなでしっかり守りましょう。

① 登校・下校について

- ア 登校するときは、定められた時刻に遅れないよう余裕をもって登校しよう。
- イ 交通ルールを守り、道いっばいに広がって歩いたりしません。
- ウ 道路横断は横断歩道を利用し、信号や一旦停止などを守り、事故にあわない、事故を起こさないよう心がけよう。（横断歩道では止まって下さった車に一礼しましょう）
- エ 登下校途中は店への立ち寄りはありません。買い食いなどは、いかなる理由があってもしてはいけません。
- オ 通学距離が半径2 km以上の生徒は自転車通学が認められています。（申請が必要です）

② 安全な生活について

- ア 安全な学校生活を送るように、自分だけでなく、周囲へ配慮して生活しましょう。
- イ 登校後は、むやみに学校外に出ません。やむを得ず外出する場合は、担任の先生の許可を得て外出しましょう。
- ウ 学習に必要でない不要物は学校に持って来てはいけません。
（例：携帯電話類・菓子類・ゲームその他娯楽道具・漫画など）
- エ 集会などでは、「静かにする・早く整列する・注意深く聞く」を心がけましょう。

③ 学習について

- ア 自ら求めて学ぶ積極的な気持ちをもって、学習にのぞみましょう。
- イ 始業チャイムの2分前には着席し、先生が来られるまでは自習して待つようにしましょう。
- ウ 授業間の休み時間は次の時間の準備時間です。すみやかに次の学習準備をし、トイレ等済ませるようにしましょう。
- エ まちがいも学習です。まちがいから学び、向上することに気づきましょう。他人のまちがいを笑ったり、冷やかしたりしません。

④ 言葉づかいについて

- ア ていねいな言葉を使うよう心がけましょう。友人同士でも、つとめてていねいな言葉を用い、先生や年上の人に対しては、相応の敬語を用いましょう。
- イ 名前を呼ばれたら、大きな声で「はい」と気持ちよく返事しましょう。
- ウ 人の心を傷つけたり、さげすむような言葉や行動、態度は絶対に許されません。相手を尊重し、互いに励まし合う人間関係を作りましょう。

⑤ 交友について

- ア 友達とはお互いに仲良くし、誰からも好感をもたれるように努めましょう。
- イ 親しさのなかにも礼儀をわきまえ、慎みの心を失わないよう気をつけましょう。
- ウ 人に惑わされることなく、自らよく考えたいので、「いけない」と思ったら、はっきりことわり、あいまいな態度はとらないようにしましょう。
- エ 互いに磨きあい、明るく正しい真の交友関係を育てましょう。

善友は助け合って成長し 悪友は誘い合って墮落する 鍵山秀三郎

⑥ 清掃活動について

- ア 校舎内外にちり、紙くずを捨てません。もし、ものが散乱していたら人任せにせず、自分から進んで片付けましょう。
- イ 掃除はテキパキと段取りよく行い、時間いっぱい無言で取り組みましょう。
- ウ 教室・廊下・トイレなどは常に整然と美しく使用します。掲示物のはがれや花のさしかえなど、時期に応じた環境整備に心を配りましょう。
- エ 私たちの学校です。公共物を大切にし、自分たちの手で美しくきれいにしましょう。

⑦ 校外諸規律について

熊本市中学校生徒指導委員会の指針に基づいています。

- ア 家庭でも計画的で規則正しい生活を送りましょう。また、学習はもちろん、家事手伝いも自らすすんで取り組みましょう。
- イ 外出時は行き先、用件、帰宅時間、同伴者を家族に告げて外出しましょう。
- ウ 外出時は、必ず生徒証明書を携帯し、補導や注意などを受けた時は素直に対応しましょう。また、補導を受けたことを学校に届け出ましょう。
- エ 映画・興行物などは、生徒たちだけで見に行つて構いません、公共のマナーを守り、必ず決められた帰宅時間を守りましょう。
- オ 保護者同伴でない外泊は認めていません。（軽い気持ちで、飲酒・喫煙に走る危険性があります。）
- カ 中学生として外出が認められている時間は、日没までです。暗くなる前に自宅に帰り着くようにしましょう。

※ 東部中学校の部活動終了時刻も日没に合わせて設定しています。

- キ 複合遊戯施設・ゲームセンター（ゲームコーナー）・ネットカフェ等への立ち入りは保護者同伴です。カラオケボックスは同じ部屋でなければなりません。
※条例により23時以降（ゲームセンターは22時以降）は保護者同伴であっても補導の対象です。

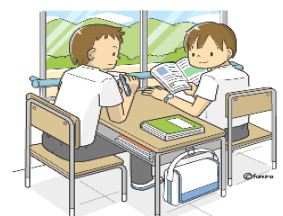
⑧ 願・届について

- ア 事前に分かっている欠席・早退（家庭の用事など）や、ケガ・体調不良などの連絡は、「東部マスター」の115ページの届け出欄を利用し提出してください。
当日の欠席や遅刻については、7：30～8：00の間に学校に電話で連絡するか、東部マスターの117ページの「メールによる欠席・遅刻届け」を利用して下さい。
- イ 休日に校舎や校庭を使用する場合は、前もって願い出て許可を受けましょう。
- ウ 住所が変わった時はすみやかに担任の先生に届け出て下さい。

⑨ その他

- ア 本校を訪問される方や地域の方々にも、爽やかに気持ちのよいあいさつをしましょう。
- イ 自分の持ち物には必ず記名し、普段から整理整頓を心がけ紛失がないようにしましょう。

※学校生活は、全員が楽しく有意義な時間を過ごすものです。軽はずみな言動や、自分勝手な行動で周囲に迷惑をかけてはいけません。差別的な行為を許さず、みんなが楽しく笑顔で生活できる東部中学校を生徒全員で目指しましょう！



真の個性の伸長を目指して



⑩頭髪・服装について

以下の留意事項を心がけ、普段から「集団生活」と「学びの場」としての学校のきまりを守りましょう。

学習の場にふさわしい身なりかどうかを自分でしっかり判断しましょう。

項目	男子生徒の留意事項
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・トップとサイドの長さが極端に違う髪型などにせず、清潔感のある自然な髪型にする。 ・整髪料の使用をしない。寝ぐせ直しは無臭で形を固めないものを使用する。 ・前髪は目にかからない、横は耳が隠れない長さを心がける。
上衣	<ul style="list-style-type: none"> ・標準マーク入りのものを着用する。 ・短ランや長ラン、その他体型にふつりあいな上着は使用しない。
ベルト	<ul style="list-style-type: none"> ・巾の広いもの、飾りや止め穴の多いものなどは用いない。色は黒、紺、濃い茶の単色を基調とする。
ズボン	<ul style="list-style-type: none"> ・標準マーク入りを着用する。 ・変形ズボンや体型に不釣り合いなズボンの着用はせず、裾が地面につかないよう随時補正をする。
項目	女子生徒の留意事項
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・髪が両肩を結んだラインにかかる場合は結ぶ。（結ぶゴムの色は黒、紺、茶を基調とする。結び方は1つ結び、2つ結び、三つ編み。編み込みは禁止） ・整髪料などは使用しない。寝ぐせ直しは無臭で形を固めないものを使用する。 ・前髪は目にかからない長さ。 ・髪をまとめる時は、黒・紺・茶のゴムかピン、パッチン止めを使用する。
上衣	<ul style="list-style-type: none"> ・胴まわりを細くしたり、丈を短くするなど、変形を加えない。
スカート	<ul style="list-style-type: none"> ・ひざが隠れる長さ。

項目	男女共通の留意事項
靴下	<ul style="list-style-type: none"> ・白、紺、黒の無地のスクールソックス（学校指定ではない） ・長さはくるぶしが隠れる以上のものを着用する。 ・冬期に厚手の防寒用黒タイツを使用してもよい。
靴	<ul style="list-style-type: none"> ・白色、黒色のひもの運動靴。（体育の授業で使用できるもの） ・テニスシューズやデッキシューズ、ハイカットシューズは使用しない。 ・上履きは本校指定のものを使用し、所定の箇所に記名する。
防寒着	<ul style="list-style-type: none"> ・厳寒期はスクールセーターやトレーナー、ネックウォーマーを着用してよい。色は白・黒・紺・グレーの単色を基調とする。 ・厳寒期はジャンパーを使用できる。色は白・黒・紺・グレーを基調とする。 ・部活動生は部活用のウィンドブレーカーも着用できる。 ・手袋を着用してよい。（危険防止のためミトンタイプは使用しない）

所持品	<ul style="list-style-type: none"> ・男女ともカバンは本校指定の2ウェイカバンを使用する。それ以外は、学校指定に準じたサブバックを使用する。 ※上記に入りきれない部活動具については、部活用バッグの使用ができるが、あくまで上記二点の補助的なものとする。
-----	--

上記はあくまで基準です。特別な事情があれば相談してください。